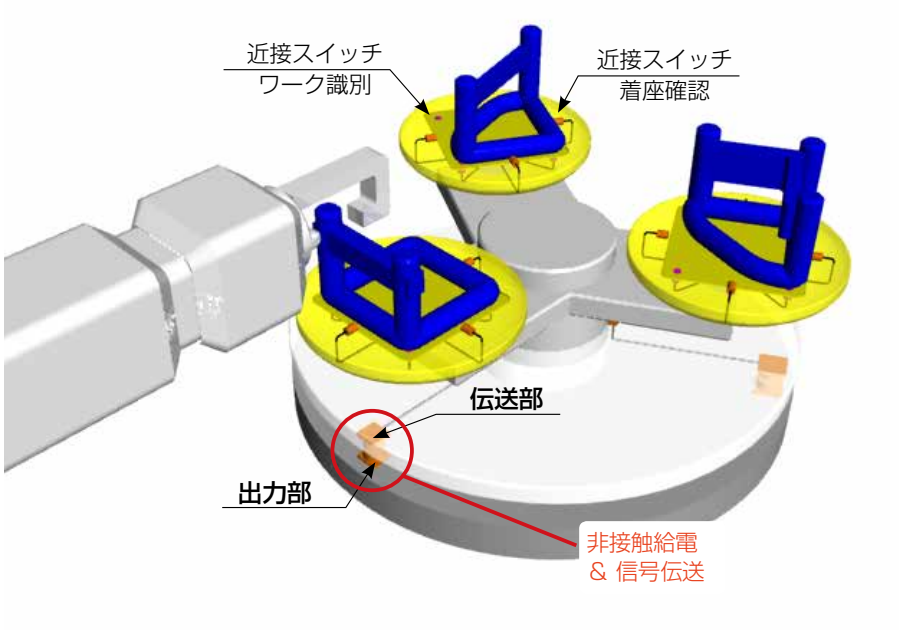
# ターンテーブル上のワークの識別と着座確認




## 改善前の問題

- 引き回しによる断線。
- ケーブルの制約で回転を戻すタイムロス。

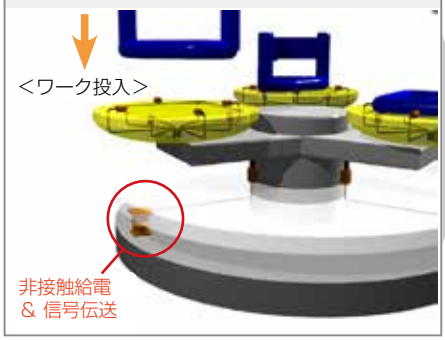
改善 ！ リモートシステム

## 改善の効果

- ケーブルの可動が無く、断線がなくなった。
- テーブル連続回転させることができて作業が効率的。

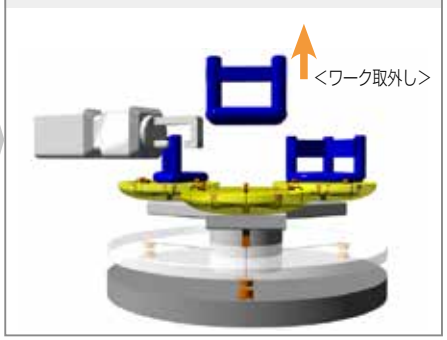
**ポイント**　治具を３面付けたテーブルを 120° ずつ回転させ、<投入>－<溶接>－<取り出し>を連続して行う。リモートシステムは、近接スイッチ８点への動作電源の供給と、その検出信号の伝送を行う。

ワークの識別と着座確認

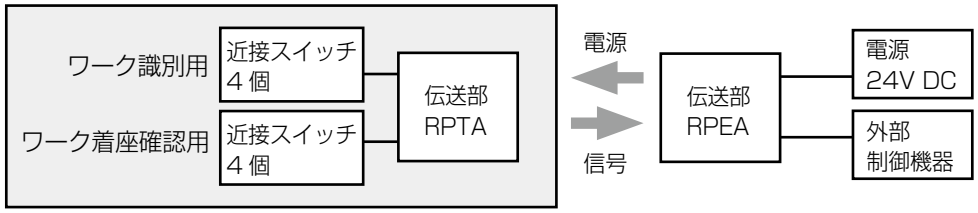



ワークを確認し、スポット溶接

ワークの取り外し




## 構成図




無断転載禁止。